■取組事例:ミズノ株式会社

- コロナ禍に試行していたテレワークを制度化し継続し、出社率50~60%を継続キープ。
- コアタイムを設定しないフレックス制度や、1時間のみの勤務も可能なスーパーフレックスを実施し、 さらに時差出勤の勤務開始可能時間を7:30だったものを7:00から開始可能に変更。
- インテックス大阪での大規模展示受注会を自社でのコンパクトな展示受注会とし、事前予約により 来社人数を制限するとともに、来社時間管理により混雑を回避。

所在地	大阪市住之江区南港北1-12-35
業種	製造・販売・スポーツ施設の運営、各種スクール事業
従業員数	1100人(大阪市住之江区)
平均取組人数	500人/日
取組割合	45%



<アンケートでの具体な取組状況>

■取組状況	➤TDMトライアル時と同じくらい取り組んだ
■取組内容(人流)	左宅勤務の実施時差出勤やフレックスタイムの実施迂回通勤経路のアナウンス大型イベントを自社でのコンパクトな展示会とし、事前予約により来社人数抑制・来社時間管理による混雑回避
■取組による課題(人流)	>特に課題に感じていることはない
■会期終盤の取組予定	> 6 月と同程度取り組める